（様式第１号）

2027 年度　未来ファンドおうみ助成事業　　申請書

記入上の注意

年　　月　　日

公益財団法人淡海文化振興財団　理事長

（申請者）
住所　〒
団体名
代表者職名
代表者氏名

2027 年度の未来ファンドおうみ助成事業を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

助成を申請する事業の名称（事業名）（30 文字以内で、事業内容がわかる名称にしてください。）

30 文字以内で、事業内容がわかる名称にしてください。

助成を申請する基金　（〇印をつけてください）

	びわこ市民活動応援基金（地域活性化事業）		びわこ市民活動応援基金（若者応援事業）
	びわ湖の日基金		積水化成品基金
	笑顔あふれるコープしが基金		ナカザワNEOフレンドシップ基金
	げんさん食育NPO基金		湖国文学活動応援むらさき基金
	びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金①		びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金②
	奥田工務店子育て応援基金		滋環協こども環境基金
	BIWA100 みらい基金		アベストコーポレーションこども未来・地域応援基金

申請事業の総経費　（P.6 のAの金額）	金　297，000　円
未来ファンドおうみ助成金申請額（P.6 の B の金額）	金　225，000　円（千円未満切り捨て）

添付資料　（※必ず提出してください。確認をして、〇印をつけてください。）

	①　定款、規約、会則など		②　役員名簿（現時点のもの）
	③　2026 年度の事業計画書		④　2026 年度の予算書

任意提出の資料　（あれば提出してください。提出される資料に〇印をつけてください。）

	パンフレット		写真
	ニューズレター、会報　等		その他（　　）

担当者連絡先　※この申請に関しての担当者名・連絡先を記入ください。

・氏名
・住所　〒
・電話　　・携帯電話　　・e-mail

申請書は 6 ページあります。記入漏れがないか、確認をしてから提出してください。

（様式第1号）　　2027 年度 未来ファンドおうみ

団体（NPO・市民活動団体）概要書

団体名	
団体設立日	年　　月　　日
団体の目的	※定款や規約、会則等などに記載されている目的を簡潔に300文字以内で記入してください。
団体の主な活動とその成果	※定款や事業報告などに記載されている事業をベースに、これまでの事業内容や団体の現状がわかるように簡潔に 300 文字以内で記入してください。
団体としての問題点や課題	
構成メンバー（種類と人数）	会員（正会員　　人、 その他の会員[　　]　　人） ボランティア（年間延べ　　人） その他（　　）
事務局	専用スペース　　有　・　無 常勤スタッフ　　いる（ 有給　　無給 ）・いない
インターネットでの情報公開	情報公開　　有　・　無 ホームページ URL ブログ URL 掲載情報に〇印をつけてください。 1. 規則・定款　2. 役員名簿　3. 事業報告　4. 収支報告
過去 5 年間に受けた主な補助金・助成金の実績（年度、補助金・助成金名、助成額）	※過去に補助金等を受けた実績があれば、補助金等の名称、金額等を記入してください。

申請書は 6 ページあります。記入漏れがないか、確認をしてから提出してください。

（様式第1号）　　2027 年度 未来ファンド おうみ

申請事業　計画書

（1）助成を申請する事業の名称（事業名）　（P.1 の名称と同じ）

P.1 の事業名と同じ事業名をご記入ください。

（2）事業の実施時期　（期間）

年　月　日　～　年　月　日

（3）背景と目的

①事業実施の背景（地域社会が抱える課題・ニーズ）と目的**（500 文字以内）**

※この事業を実施するにあたり、その背景となっている地域社会が抱える課題やニーズ（必要性）について、そして、それらを踏まえたうえでの事業目的を文字数内でご記入ください。

（4）事業内容

誰が（主体）、②誰に（対象）、③何を（内容）、④どういう方法で実施するのかがわかるように **800 文字以内**で記入してください。

※上記の「目的」を達成するために、どのような事業を実施するか（誰が、誰に、何を、どういう方法で実施するのか）を枠内に文字数内で記入してください。

※積水化成品基金については、積水グループ社員がボランティアとして参加する活動の内容を具体的に書いてください。（具体的な参加スケジュールや場所については「（5）具体的なスケジュール」に記入してください。）

申請書は 6 ページあります。記入漏れがないか、確認をしてから提出してください。

（5）具体的なスケジュール　※事業内容との関連が分かるようにご記入ください。

※申請事業にかかる実施予定を時系列に、可能な限り具体的に書いてください。事業実施のための準備（会議等）も記載してください。
※事業期間は、2027 年 4 月から 2028 年 3 月までとしてください。
※日程が確定していない場合は、〇月〇日（予定）と書き添えてください。

実施予定日	実施場所	実施内容	受益対象者の範囲及び人数

申請書は 6 ページあります。記入漏れがないか、確認をしてから提出してください。

（6）事業のアピール（任意・**300 文字以内**）

※先駆性や波及性、発展性など事業の特徴があればアピールしてください。（文字数内で）

（7）事業における地域や他団体との連携　（誰と、どのような連携をするかを具体的に。**300 文字以内**）

※地域に根ざし、地域の多様な人々の協力によって支えられる事業であることを、具体的に文字数内で記入してください。

（8）事業実施によって期待できる社会的効果（**300 文字以内**）

※「（3）背景と目的」の「目的」を達成することで、「①事業実施の背景」に記入した地域社会が抱える課題の解決やニーズの充足にどうつながるのか、また、地域への波及効果など期待できる社会的効果を文字数内で記入してください。

（9）助成期間終了後の事業の継続および今後の展望（**300 文字以内**）

※助成期間終了後、助成を受けた事業をどのように継続・展開していくのか、あるいは自団体の活動をどのように展開していくのか、今後の展望を文字数内で記入してください。

（10）申請事業の特性　（①②のいずれかに必ず〇印をつけ、**簡潔に記入ください。300 文字以内**）

①：申請者が申請年度から新たに取り組む事業 ②：申請者が以前から実施している事業を改善・発展させた事業 ※②の場合は、従来の事業をどのように改善・発展させたものであるかを書いてください。

（様式第1号）　　2027 年度

申請事業　予算書

★団体全体の年間予算ではなく、申請事業に関する予算を抜き出して記入してください。
★予算書はエクセル版もあります。エクセル版を利用される場合は添付忘れにご注意ください。

【収入の部】

※この事業にかかる補助金、助成金、寄付金等は、申請中や見込みも記入してください。

区分	金額　（円）	内訳　（積算根拠、申請中、見込みの記入）
未来ファンドおうみ助成金申請額　（B）	225，000	※事業の実施に充てる収入を、概算の金額で結構ですので記入してください。 ※補足事項があれば、この内訳欄に記入してください。
事業収入　（C）〈参加費等〉	50，000	
自己資金　（C）〈会費等〉	22，000	
その他収入　（C）〈国や地方公共団体からの補助金、民間団体からの寄付金など〉	0	
収入合計　（A）	297，000	支出合計（A）と一致

【支出の部】（※各経費について、その積算根拠を「内訳欄」に具体的に記入してください。）

科目 ※対象となる科目は募集案内をご参照ください。	内訳 （積算根拠）	申請事業全体予算額 （B＋C）　（円）	未来ファンドおうみ助成対象の予算額 （B）　（円）	その他の資金からの支出予定額 （C）　（円）
（例） 旅費交通費	駐車料 600 円×2 台×10 回 スタッフ交通費 500 円×2×10 回	22，000	0	22，000
通信運搬費	郵送料 500 円×20	10，000	0	10，000
消耗品費	材料費 13,000×10 回	130，000	100，000	30，000
印刷製本費	イベントチラシ 4000 円×10 回	40，000	30，000	10，000
保険料	1000 円×10 回	10，000	10，000	0
諸謝金	外部講師謝金 10000×3	30，000	30，000	0
使用料・賃借料	会場使用料 5000×5 回 キャンプ場使用料 15,000×2 回	55，000	55，000	0
支出合計　（A）		297，000	225，000	72，000

収入合計（A）と一致　助成金申請額（B）と一致　（C）

（C）=（A）−（B）

※「諸謝金」については、その内訳（積算根拠）の中に、外部講師謝金か団体構成員謝金かを必ず明記してください。

申請書は 6 ページあります。記入漏れがないか、確認をしてから提出してください。